

委員提供資料
村野委員提供資料

別府市千代町自治会、 要援護者を含む避難訓練

2008/12/6



ユニバーサルマンションがある千代町自治会を舞台に避難訓練を行ってみる。車いす利用者は実際にどのように避難するのか？千代町に住んでいる人々は災害が起こるとどんなことに困るのか？を知ってもらう。今後、地域でどのように対策を講じておく必要があるか、訓練を通じて問題を明らかにしていく目的に、関係機関の協力を得て開催をする。

★要援護者を含む地域での避難訓練 (平成20年12月8日)



3階に住むYさんは車いすごと避難したいとのことだった。自分が移動するために人手は何人必要なのか？1階までの移動時間や指定避難所までの移動時間も確認した。

当日は地域の高校生に手伝ってもらう。オレンジの上着は介護福祉士会からの応援。安全な移動方法を高校生に伝授ください。

★指定避難所へ...消防団が誘導



5階に住むYさんは日常は200kg以上ある電動車いす利用者。車いすごとの移動は無理。

ご本人の体重が90kgがあるので、担架での移動を試みる。

高校生7人がかりで1階まで移動し、さらに指定避難所までかかる時間も確認。1階からは手動車いすの方が移動しやすいことがわかる。

★避難しながら段差や倒壊建物等の確認



★指定避難所では約一ヶ月生活ができるか
チェックする...トイレは?



★障がい者も自ら確認...
福祉避難所のあり方も一緒に考える



今後の活動として

別府市自治会連合会と民生委員児童委員協議会など地域の既存の団体を巻き込み、現在作成されている要援護者支援台帳をもとに支援活動内容を確認し、特定地域を決め検証する必要がある。⁷



別府市北中自治区 要援護者を含む避難訓練

北中自治会避難訓練（平成23年3月6日）

関係機関との話し合い…電話連絡は除く

- ・平成22年5月に別府市自治会連合会会長へ説明、協働で開催する目的を確認
 - ・北中自治会……………16回
 - ・別府市自治会連合会……………4回
 - ・別府市民生委員児童委員…2回
 - ・北中民生委員児童委員………3回
 - ・別府市自治振興課……………5回
 - ・別府市福祉保健部……………1回
 - ・別府市社会福祉課……………9回
 - ・別府市消防本部……………5回
 - ・大分県東部保健所……………1回

北中自治会避難訓練開催までの大まかな流れ

- ・10月末…自治会役員に説明
- ・12月末…北中自治会役員を通じて
参加希望等アンケート配布
- ・1月中旬…民生委員児童委員を通じて
アンケート配布（自治会に未加入）
- ・2月初旬…アンケート回収
- ・2月中旬…自治会・民生委員と情報交換
(自力で避難可能か?)
- ・2月下旬…民生委員と要援護者宅訪問
個別避難支援プランを作成
- ・2月下旬…自治会へ支援プランを伝える
必要な備品や人材を確保する



別府市自治振興課・北中自治会把握情報

- ・別府市民生員児童委員会の把握

　　北中自治会…………… 786世帯

　　ひとり暮らし高齢者…… 66人

　　高齢者世帯…………… 34世帯

　　認知症・難病等…………… 2人

　　障がい者…………… 0人

- ・大分県東部保健所の難病患者把握

　　別府市…………… 750人

- ・別府市災害時要援護者登録（手あげ）

　　高齢福祉課…………… 1, 146人

　　高齢で障碍…………… 63人

　　障害福祉課…………… 42人

別府市障害福祉課把握（平成22年度末）

別府市人口……120,069人

- ・身体障がい者……7,122人
　　視覚障がい……………634人
　　聴覚言語障がい………648人
　　肢体不自由………4,035人
　　内部障がい………1,805人
 - ・知的障がい者……………846人
 - ・精神障がい者……………703人
- 障がい者数……………8,671人

人口比……………7.22%



千代町自治会の訓練から、地域の方が要援護者避難を支援する内容で開催。北中自治会の問題点を明らか（高齢者のひとり暮らしの方などは自治会に加入していない…名簿がない・行政からの通知が届かないなど）にし、今後の対策を考えてもらう。





東日本大震災の福島県支援にて体験した避難所での問題を整理し、被災者（地域住民）が自ら避難所を運営し、自分達の命と、くらしを守らなければならないことを理解頂くことを目的に体験型の研修会を開催。（電気や水は使用できない）



トイレは水が流せない





パンは人数分に足りない



暖房を切り、床に寝てみる。その後、段ボールを一枚床に敷いて冷たさの違いを確認する。



被災者役（参加者）が持ってきた問題を整理し、対応窓口を一力所ではなく、班編成で対処することを導き出す。さらに、専門家につなぐ²⁰